

御園小学校のきまり

2025年度御園小学校

生徒指導部

みその 御園っ子のマナー

すすんであいさつをしよう

ただ み 正しい身なりをしよう

じ かん まも 時間を守ろう

1、服装、身だしなみについて（着こなし方に気をつけましょう）

(1) 学校での服装・身だしなみ

- 学校での服装は標準服。(紺の上下に、白のシャツやブラウス)
- 夏は原則、白のポロシャツ・ブラウスに紺の半ズボンおよびスカート。
(半ズボンが下がるようならば、華美でないベルトをする)
- シャツの裾は、ズボンの中に入れる。
- くつしたは、くるぶしがかくれるもので白・黒・紺の無地を基調としたものとする。
- 冬の寒い場合、紺または黒の長ズボン(制服の長ズボン)、黒・紺・白のタイツ、レギンスをはいても良い。但し、レギンスの場合は靴下との間に肌が見えないようにする。(ジーパン、ジャージは不可) また、上着の下に防寒としてえりなしのベスト・セーター(白・紺・黒)などを着ても良い。但し、そでやすそから出ないようにする。普段は、できるだけ制服を着て生活出来るように調節をする。
- 下着は、無地を基調とし、汗を吸いやすいものにする。
- 登下校には、安全帽を必ずかぶる。(風の強い日は、ランドセルに入れる)
- 防寒のために、ニット帽子やマフラー、ネックウォーマーを使用してもよい。
(但し、安全のため短いものを使用する。)
- 左むねに、ネームプレートをつける。(ポケットの中に入らないように制服に直接つける。)
- 頭髪・まゆ、つめは加工しない。(髪染め・パーマ・デザインカットなど)
- 髪飾りはつけない。髪が肩にかかる場合は結ぶ。(ゴムは、黒・紺・茶など華美でないものにする)



(2) 体育の服装

- 白の半そで(長そで)体操服に紺の短パン
- 体操服の左むねに名前をつける。
- 赤白帽子には、ゴムひもをつける。
- 冬の体育時寒い場合、白の長そで体操服を着る。下はジャージ(黒・紺・青・白を基調とした無地のもの。フード付は禁止)でもよい。
- 体育を見学する場合は、理由も合わせて、なるべく保護者に連絡帳を書いてもらうようにする。



(3) 水着

- 市販のスクール水着か競泳水着で、体にフィットし、色は青・紺・黒を着用する。
- セパレート形式でもよいが、お腹がでないものを着用する。
(但し、1、2年生女子はワンピース型がのぞましい)

(4) はきもの

- ・うちばきは白色で、運動に適したズック。
(高学年は運動量の関係で、ヒモで結ぶタイプの物がのぞましい)
- ・通学には、外での体育の場合も考え、運動に適したものとする。
- ・ズックには、名前を書く。(うちばきのかかとに書く)
- ・冬の防寒ぐつは、かかとの低いものにする。
- ・ズックのかかとはふまない。



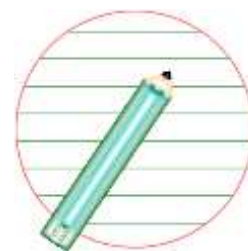
2、持ち物について

- ・ふでばこは、原則箱形のものとする。
学校で決めている道具が入り、あまり大きくなく派手でないシンプルなものにする。
- ・飾りをつけず、缶でできたものは使わない。ジッパー型は不可。
- ・鉛筆4～5本(学習に集中できる無地のもの)、赤青鉛筆、ネームペン、消しゴム1つ(にのびがよく消えるもの)、ミニものさし(無地・透明で15cm程度)
- ・シャープペンシルなど上記以外の筆記用具は持ってこない。
- ・下敷は、プラスチック製の無地でじょうぶなもの。
- ・通学用カバンにキーホルダーなどおもちゃになるものや、危険なものをつけない。
- ・学校には学習に必要なものでないもの、およびお金は持ってこない。
(家族旅行などのおみやげなどは持ってこない。転出するときもプレゼントは持ってこない。)
- ・持ち物には必ず名前を書く。(手元にもどらない落とし物をへらすため)
- ・天候の急変(ゲリラ豪雨、吹雪など)に備えて、ランドセルには、カップを必ず入れておく。
- ・家のカギや学童のタグなどは、身につけずにランドセルの中に入れておく。

3、歩行について

(1) 登下校

- ・通学路を守る。
- ・7時40分～8時10分の間に学校に着くように家を出る。
- ・忘れ物をしても、家に取りに帰らない。



(2) 廊下・階段の歩行

- ・廊下・階段は右側を歩き、走らない。
- ・階段の手すりは滑らない。
- ・授業中の教室移動は話をせず、静かに歩く。

4、遊びについて

(1) 休み時間

- ・次の時間の用意をしてから休む。
- ・決められた場所で遊ぶ。
- ・内ばきと外ばきの区別をする。



- ・放送が入ったら授業中と同じように口をとじ、動きを止めて聞く。
- ・チャイムスタートで学習を始められるように教室にもどる。

(2) 放課後

- ・終わりの会の後、用事のない人はすぐに下校する。
- ・用事があるときは、先生に話をして残る。
- ・下校時刻は、基本的に6限の日3時30分、5限の日2時30分。



5、みんなで使う場所

(1) 玄関

- ・下足箱の上の段には内ばき、下の段には外ばきをそろえて入れる。
- ・雨がさは、まいてとめてからかさたてに入れる。

(2) 体育館

- ・使用割にしたがって、ゆずり合って使う。
- ・体育用具室には勝手に入らない。
- ・ステージにはぜったいに上がらない。



(3) 特別教室・準備室・空き教室

- ・用事のないときは、入らない。

6、校外での生活について

(1) 遊びに出るとき

- ・お家の人に相談せずに友だちの家では遊ばない。また、お家の人がいない家では絶対に遊ばない。
- ・行き先を知らせてから遊びに出かけること。
- ・校区外へは、子ども同士では出かけない。(校区外に出かけるときは、原則保護者同伴とする)
- ・5月から8月は夕方6時まで、9月から4月は夕方5時まで家にしておく。

(野々市市防災無線メロディーに合わせる)

(2) 自転車の乗り方

- ・交通のきまりを守ること。
(並走、二人乗り、飛び出し、かささし運転、追いかけてはしない。左側通行を守る。)
- ・ブレーキ、ハンドル、かぎなどの点検をする。
- ・サドルの高さ(両足が同時に地面につく)を調節して乗る。
- ・自転車からはなれるときは、必ずかぎをかける。
- ・自転車にのるときは、ヘルメットをかぶる。
- ・暗くなったら、乗らない。(やむなく乗るときは、点灯する。)
- ・子ども同士で、自転車での遠乗りはしない。
- ・御園小校区は、交通量が非常に多いので気をつける。

(3) 遊ぶときの注意

- ・子ども同士で、ものの交換やお金をおごったりおごられたりはしない。
- ・踏切内や線路では絶対遊ばない。
- ・火遊びや危険な遊び、他の人に迷惑のかかる遊びはしない。(エアガン・BB弾等は禁止)
- ・花火は大人といっしょにする。
- ・海、山、キャンプ、サイクリングなどは、保護者・指導者と行くこと。
- ・スケートボード、キックボード、ブレイブボードは、道路では乗らない。また、公園を使うときは、決まりを守って遊ぶ。
- ・パソコン・ゲーム機(オンラインゲーム)・タブレット等はお家の人とルールを決めてから使用する。
また、友だちの家のルールも大切にします。特にインターネット環境につながるときは、しっかりとルールを守り、トラブルに巻き込まれないようにする。

(4) 行ってはいけない場所

- ・店には用事がないのに行かない。

- ・ボーリング場、大規模店、映画館、飲食店、バッティングセンター、カラオケボックス、ゲームコーナー、コンビニやドラッグストアは子ども同士では行かない。
 - ・パチンコ店、インターネットカフェ、ゲームセンター、複合施設へは、保護者と一緒でも入らない。
- この2つの決まりは、野々市市にある小中学校7校で共通理解のもと決めているものです。

(5) その他

- ・知らない人についていかない。 ・友だちの家に泊まらない。

7. その他

- ・学校を欠席するときは、必ず連絡する。
- ・忘れ物をしないようにする。

「忘れ物、しない、させない、取りに来ない」
安全面からも学校での忘れ物は取りに来ない
ように指導しています。

